

「月惑星探査の来る10年」検討：第二段階パネルからの報告 Planetary Exploration in a Coming Decade Activity: Suggestions from the 2nd-stage committee to proposals

向井 正^{1*}, 杉田 精司², 笠羽 康正³, 中村 智樹⁴, 田村 元秀⁵

MUKAI, Tadashi^{1*}, SUGITA, Seiji², KASABA, Yasumasa³, NAKAMURA, Tomoki⁴, TAMURA, Motohide⁵

¹神戸大学, ²東京大学, ³東北大学, ⁴東北大学, ⁵国立天文台

¹Kobe University, ²University of Tokyo, ³Tohoku University, ⁴Tohoku University, ⁵National Astronomical Observatory

日本惑星科学会の「月惑星探査の来る10年」検討第二段階パネルは、2011年連合大会から開始し、2011年12月までミッション提案と観測機器提案を募集した。8つのミッション提案と5つの観測機器提案があった。第二段階パネルではこれらの提案を精査し、提案をさらに練りあげていくための意見をまとめた。第二段階パネルからの意見は、各提案者に送られ、さらに提案者とパネルの意見交換を行う予定である。本セッションでは、そうした意見を反映した改訂提案が講演される。第二段階パネルからは、これら13提案の概観を講評する。

キーワード: 惑星探査

Keywords: planetary exploration